

会社説明会

平成26年3月期決算説明会



有機合成薬品工業株式会社
YUKI GOSEI KOGYO CO., LTD.

証券コード: 4531 東証1部

目 次

- I. 会社概要**
- II. 平成26年3月期決算概要**
- III. 中期経営計画進捗状況**
- IV. 平成27年3月期業績予想**



I . 会社概要



有機合成薬品工業株式会社
YUKI GOSEI KOGYO CO., LTD.

I. 会社概要

社名	有機合成薬品工業株式会社
設立	昭和22年(1947年)11月4日
事業所	本社・大阪営業所・東京研究所・常磐工場
資本金	34億7千1百万円
代表者	取締役社長 伊藤和夫
事業内容	・有機合成製品および一般化学製品の製造ならびに販売 ・医薬品、医薬部外品、動物用医薬品、食品、食品添加物、飼料、飼料添加物、農薬、工業薬品、香料、化粧品の製造ならびに販売 ・たばこに関連する香料および資材の製造ならびに販売 ・科学機械の製作ならびに販売 ・前各号に関連する原材料、製品の販売
従業員数	263名(平成26年3月31日現在)
証券取引所	東京証券取引所市場第1部(平成16年9月より)



有機合成薬品工業株式会社
YUKI GOSEI KOGYO CO., LTD.

I. 会社概要 企業理念・経営理念

・企業理念

わが社は
内外のあらゆる技術を駆使して
人の役に立ち人によろこばれるものを創る

・経営理念

私たちはファインケミカルに機軸を置き
叡智と技術を結集した
真の『ものづくり』に挑戦します

I. 会社概要 当社の強み

- 
- 60余年に亘り培われた「合成技術」
 - 量産化・工業化プロセスの構築
 - 高度な製造・品質管理体制
 - お客様のニーズに合った高品質な製品

医薬品原薬を含む※ファインケミカル商品の提供

※ファインケミカルとは

高純度に精製された単一の化学物質で、加工度が高く、多品種・少量生産で付加価値の高いものを指します。

標準的な反応によって大量生産されるバルクケミカルと区別されます。



有機合成薬品工業株式会社
YUKI GOSEI KOGYO CO., LTD.

I. 会社概要 当社の商品

アミノ酸関係



- ・日持ち向上剤
(おにぎり、菓子パン等)
- ・輸液製剤
- ・半導体研磨剤
- ・ビタミン原料
(医薬品、化粧品等)
- ・調味料
(漬物、カップラーメン等)

化成品関係



- ・電子材料用表面処理剤
- ・船底塗料用原料
- ・農薬原料
- ・タイヤコード接着剤用原料
- ・ポリオレフィン触媒材料

医薬品関係



- ・医薬品原薬
抗ウイルス薬
インシュリン製剤
抗結核薬
去痰薬
- ・医薬品原料
- ・医薬品重要中間体
- ・化粧品原体

Ⅱ. 平成26年3月期決算概要

平成25年4月～平成26年3月



有機合成薬品工業株式会社
YUKI GOSEI KOGYO CO., LTD.

Ⅱ．平成26年3月期 決算実績①

9

平成26年3月期 利益計画と実績

(単位:百万円)

	修正計画 (平成25.10.31)	実 績	増 減	ポイント
売 上 高	9,200	9,422	222	アミノ酸関係が震災後の風評被害から脱し増収
売上総利益 (売上高比率)	1,640 (17.8%)	1,916 (20.3%)	276 (2.5%)	円安効果および医薬品関係の販売が伸びる
営業利益 (売上高比率)	200 (2.2%)	231 (2.5%)	31 (0.3%)	
経常利益 (売上高比率)	240 (2.6%)	289 (3.1%)	49 (0.5%)	福島県から助成金受領
税引前当期純利益	570	253	△317	平成26.3月期:特別利益475百万円(補償金)、特別損失512百万円(事業撤退損)
当期純利益	350	53	△297	

Ⅱ．平成26年3月期 決算実績②

10

平成26年3月期損益 対 前三期比

(単位:百万円)

	平成23年 3月期 (A)	平成24年 3月期 (B)	平成25年 3月期 (C)	平成26年 3月期 (D)	増 減 (対平成23/3) (D)-(A)	ポ イ ン ト
売 上 高	9,322	8,116	8,609	9,422	100	震災以前の水準まで回復
売 上 原 価 (売上高比率)	7,191 (77.1%)	6,187 (76.2%)	7,189 (83.5%)	7,505 (79.7%)	314	原燃料の高騰による上昇
販売管理費 (売上高比率)	1,823 (19.6%)	1,441 (17.7%)	1,412 (16.4%)	1,685 (17.9%)	△138	
営 業 利 益 (売上高比率)	307 (3.3%)	487 (6.0%)	7 (0.1%)	231 (2.5%)	△76	
経 常 利 益 (売上高比率)	258 (2.8%)	453 (5.6%)	3 (0.0%)	289 (3.1%)	31	福島県から助成金受領
税 引 前 当期純利益	73	41	650	253	180	平成26.3月期：特別利益475 百万円(補償金)、特別損失 512百万円(事業撤退損)
当期純利益	△11	207	337	53	64	

Ⅱ．平成26年3月期 決算実績③

11

平成26年3月期製品区分別売上高 対 前三期比

(単位:百万円)

	平成23年 3月期 (A)	平成24年 3月期 (B)	平成25年 3月期 (C)	平成26年 3月期 (D)	増 減 (対平成 23/3) (D) - (A)	ポ イ ン ト
アミノ酸関係 国内輸出入	3,951 1,931 2,020	2,831 1,306 1,524	3,173 1,418 1,754	4,245 1,325 2,920	294	風評被害の影響から漸く脱し、円安の影響も加わり、震災以前の売上高を超える。
化成製品関係 国内輸出入	3,634 2,783 851	3,220 2,543 676	3,339 2,726 613	3,026 2,236 789	△608	船底塗料用原料の輸出販売好調。一方、農薬中間体や特殊触媒等の国内販売は減少。
医薬品関係 国内輸出入	1,736 1,380 356	2,065 1,677 387	2,096 1,703 392	2,150 1,771 378	414	ジェネリック含む新規医薬品の販売は好調。但し、既存医薬品の販売は減少。
合 計	9,322	8,116	8,609	9,422	100	

Ⅲ. 中期経営計画進捗状況

平成25年4月～平成28年3月



有機合成薬品工業株式会社
YUKI GOSEI KOGYO CO., LTD.

Ⅲ. 中期経営計画 基本方針

【中期経営計画基本方針】

**アミノ酸・化成品関係の医薬中間体・原料を始め、
医薬品関係(ジェネリックを含む原薬)を成長ドライバーとし、
早期に成長軌道に乗せる**

Ⅲ. 中期経営計画 戦略

【戦 略（経営課題）】

1. 企業風土の変革(意識改革の徹底)
2. 高品位アミノ酸でのトップシェア維持・拡大
3. 収益基盤としての医薬事業の地位確立
4. 将来を見据えた新規事業への取組み

Ⅲ. 中期経営計画 高品位アミノ酸でのトップシェア維持・拡大

高品位アミノ酸でのトップシェア維持・拡大

海外新規取引先拡大

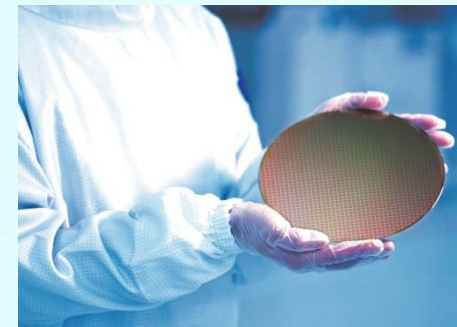
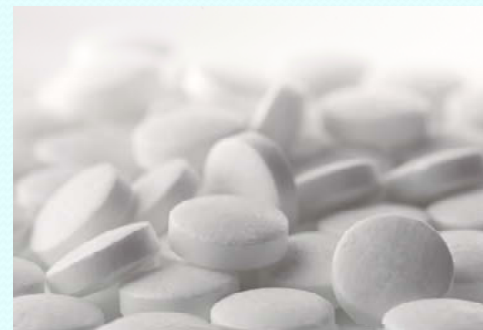
海外新規取引先を取込
中計初年度輸出比率
13%上昇(対前々期)

新規用途・ターゲット市場

食品市場:新規機能の開発

医薬品市場:点滴・賦形剤・崩壊錠用途の拡大

電材市場:CMPスラリー用途の需要拡大



【食品関連】

引き続きコンビニなどの食品流通業界を中心とした保存料の代替（日持ち向上用）として販売拡大を図る

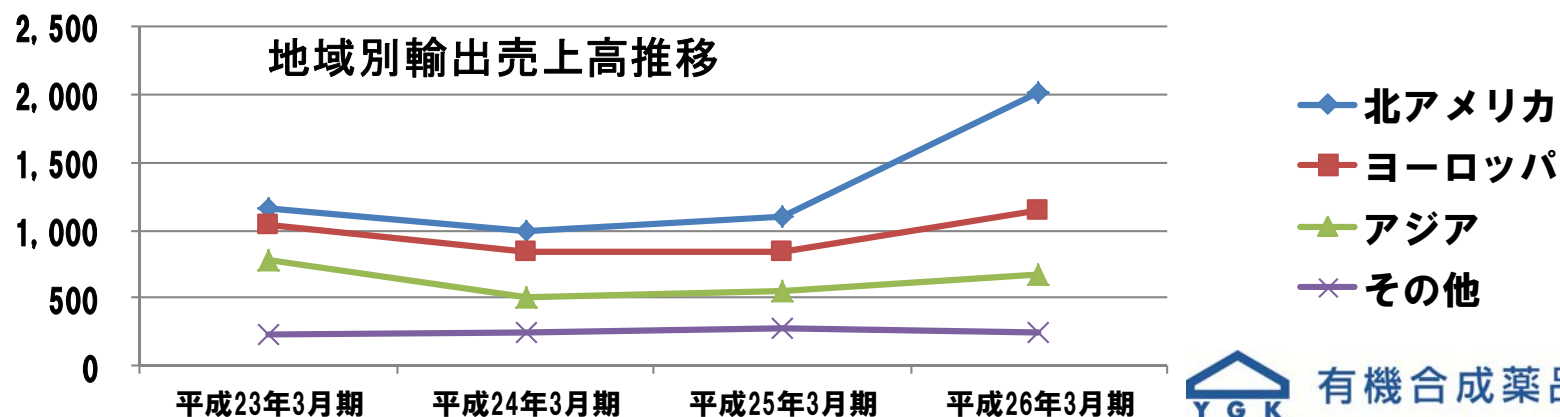


Ⅲ. 中期経営計画 高品位アミノ酸でのトップシェア維持・拡大

平成26年3月期 国内・輸出売上高 対 前三期比

(単位:百万円)

	平成23年 3月期	平成24年 3月期	平成25年 3月期	平成26年 3月期	ポ イ ン ト
国 内 売 上 高	6,095	5,528	5,848	5,333	
輸 出 売 上 高	3,227	2,588	2,760	4,088	アミノ酸関係の米国・ 欧州向け輸出(新規取 引先も含む)を中心に、 売上高拡大
・ 北アメリカ	(1,160)	(987)	(1,096)	(2,018)	
・ ヨーロッパ	(1,046)	(848)	(836)	(1,153)	
・ アジア	(788)	(506)	(547)	(676)	
・ その他	(232)	(245)	(279)	(240)	
合 計	9,322	8,116	8,609	9,422	



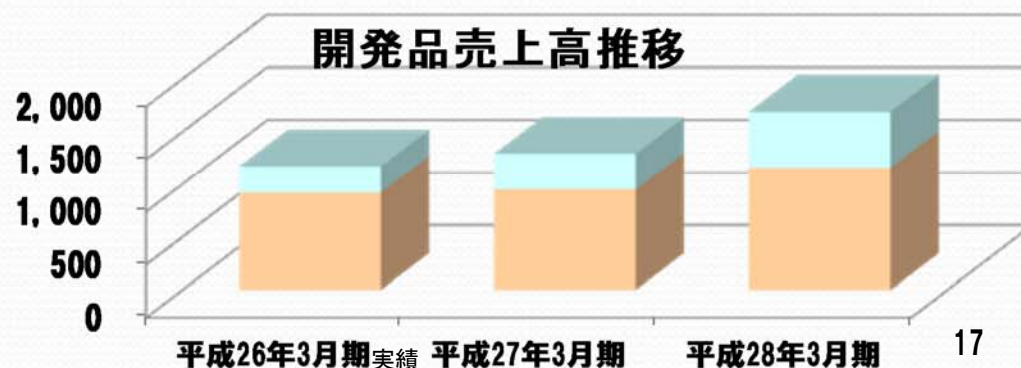
有機合成薬品工業株式会社
YUKI GOSEI KOGYO CO., LTD.

Ⅲ. 中期経営計画 収益基盤としての医薬事業の地位確立

開発品計画(前中期経営計画から継続)

(単位:百万円)

	平成26年3月期 計 画	平成26年3月期 実 績	平成27年3月期 計 画	平成28年3月期 計 画	ポ イ ン ト
医薬品原薬・ 中間体の開 発・受託	830	920	950	1,160	開発は順調に進む 中計期間中を対象に 新規5品目を計画
ピリジン・ ピペリジン 誘導体の開発	220	250	340	530	開発は順調に進む 新規品目開発に引き 続き注力
合 計	1,050	1,170	1,290	1,690	



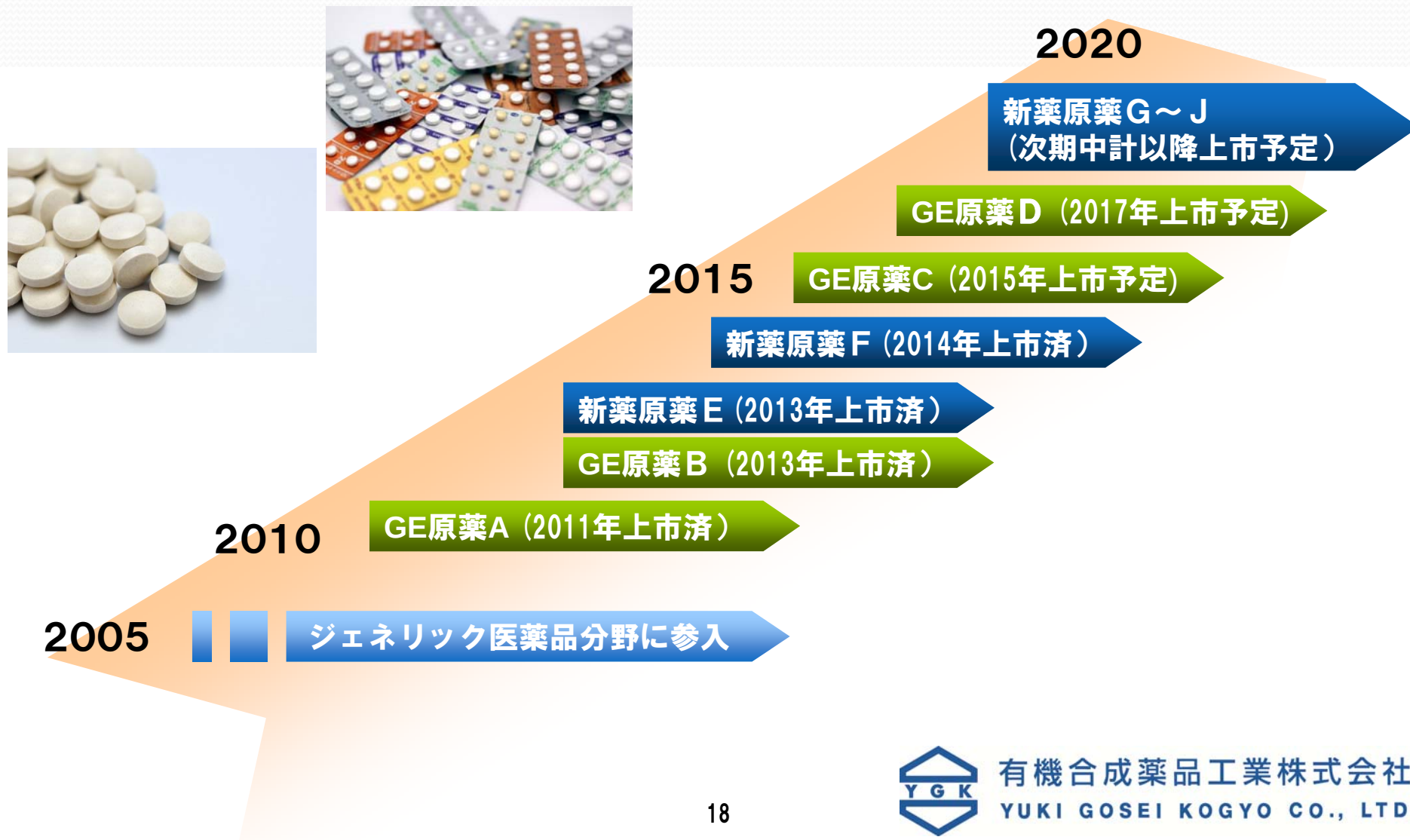
- ピリジン・ピペリジン誘導体
- 医薬品原薬・中間体の受託



有機合成薬品工業株式会社
YUKI GOSEI KOGYO CO., LTD.

Ⅲ. 中期経営計画 収益基盤としての医薬事業の地位確立

医薬品事業のマイルストーン



Ⅲ. 中期経営計画 収益基盤としての医薬事業の地位確立

ジェネリック医薬品の開発プロジェクト

ジェネリックメーカー

安心
安全
安定供給

有機合成薬品工業
強み: 原薬製造

平成17年
業務提携

ニプロ
ニプロファーマ
強み: 製剤化・販売力



有機合成薬品工業株式会社
YUKI GOSEI KOGYO CO., LTD.

Ⅲ. 中期経営計画 収益基盤としての医薬事業の地位確立

開発品計画(ジェネリック原薬)

	原薬名 (一般名)	先発メーカー (商品名)	承認時期	ポイント
A	ドネペジル 塩酸塩	エーザイ(株) (アリセプト)	2011年 (上市済)	国内後発薬メーカーの採用は順調に推移
B	フェキソフェナジン 塩酸塩	サノフィ(株) (アレグラ)	2013年 (上市済)	国内後発薬メーカーの採用は順調に推移
C	クロピドグレル 硫酸塩	サノフィ(株) (プラビックス)	2015年 (上市予定)	特許回避の製法開発に成功
D	オルメサルタン メドキソミル	第一三共(株) (オルメテック)	2017年 (上市予定)	特許回避の製法開発に成功



有機合成薬品工業株式会社
YUKI GOSEI KOGYO CO., LTD.

Ⅲ. 中期経営計画 収益基盤としての医薬事業の地位確立

開発品計画(新薬原薬)

	薬効	先発メーカー	承認時期	ポイント
E	新薬(一般薬)	国内	2013年 (上市済)	大型新薬として期待
F	新薬(抗腫瘍)	国内	2014年 (上市済)	当社が開発した原薬を元に、国内製薬メーカーが開発した新薬

Ⅲ. 中期経営計画 収益基盤としての医薬事業の地位確立

開発品計画(ピリジン誘導体)

	製品名	用途	承認時期	ポイント
1	(R)-3-キヌクリジノール	医薬品原料 (国内メーカー)	2006年 (上市済)	得意技術による 高付加価値化 ・ 光学活性体 ・ 高品質
2	ピリジン誘導体A	医薬品原料 (国内メーカー)	中計期間 上市予定	
3	(R)-3-アミノキヌクリジノン	医薬品原料 (国内メーカー)	次期中計期 間申請予定	

Ⅲ. 中期経営計画 実績&目標①

中期経営計画 利益計画・実績

(単位:百万円)

	平成26年3月期			平成27年3月期		平成28年 3月期
	計 画 (中計策定時)	修正計画 (平成25.10.31)	実 績	計 画 (中計策定時)	修正計画 (平成26.5.15)	計 画 (中計策定時)
売 上 高	9,000	9,200	9,422	9,500	9,600	10,400
営 業 利 益	200	200	231	380	300	630
経 常 利 益	240	240	289	—	250	—
特別利益	—	475	475	—	—	—
特別損失	—	—	△512	—	—	—
当 期 純 利 益	120	350	53	—	150	—

Ⅲ. 中期経営計画 実績&目標②

中期経営計画 製品区分ごと売上高

(単位:百万円)

売上高		平成26年3月期			平成27年3月期		平成28年 3月期
		計画 (中計策定時)	修正計画 (平成25.10.31)	実績	計画 (中計策定時)	修正計画 (平成26.5.15)	計画 (中計策定時)
		9,000	9,200	9,422	9,500	9,600	10,400
製品区分	アミノ酸関係	3,400	4,000	4,245	3,430	4,200	3,710
	化成品関係	3,470	3,100	3,026	3,490	3,250	3,520
	医薬品関係	2,130	2,100	2,150	2,580	2,150	3,170



有機合成薬品工業株式会社
YUKI GOSEI KOGYO CO., LTD.

Ⅲ. 中期経営計画 実績&目標③

中計における投資計画

(単位:百万円)

	平成26年3月期		平成27年3月期		平成28年 3月期
	計 画 (中計策定時)	実 績	計 画 (中計策定時)	修正計画 (平成26.5.15)	計 画 (中計策定時)
研究開発費	190	360	220	230	250
設備投資額	1,000	1,079	930	1,020	930
減価償却費	610	559	610	540	670

IV. 平成27年3月期業績予想

平成26年4月～平成27年3月



有機合成薬品工業株式会社
YUKI GOSEI KOGYO CO., LTD.

IV. 平成27年3月期計画

平成27年3月期計画 対 平成26年3月期比

(単位:百万円)

	平成26年3月期 実績	平成27年3月期 計画	増 減	ポ イ ン ト
売 上 高	9,422	9,600	178	アミノ酸関係は引き続き堅調 化成品関係は輸出が回復 医薬品関係は前期水準を維持
営 業 利 益	231	300	69	
経 常 利 益	289	250	△39	
当期純利益	53	150	97	
1株当たり 当期純利益	2.45	6.87	4.42	
設備投資額	1,079	1,020	△59	保管設備の新設
減価償却費	560	540	△20	

IV. 平成27年3月期計画

平成27年3月期製品区分別計画 対 平成26年3月期比

(単位:百万円)

	平成26年3月期 実績	平成27年3月期 計画	増 減	ポ イ ン ト
アミノ酸関係 国 内 輸 出	4,245 1,325 2,920	4,200 1,300 2,900	△45 △25 △20	輸出販売を中心に引き続き 堅調に推移
化成品関係 国 内 輸 出	3,026 2,236 789	3,250 2,300 950	224 64 161	船底塗料用原料・タイヤ コード接着剤用原料の輸出 が増加
医薬品関係 国 内 輸 出	2,150 1,771 378	2,150 1,800 350	— 29 △28	ジェネリック含む新規医薬 品の販売は好調 但し、既存医薬品の販売は 減少
合 計	9,422	9,600	178	

IRに関する問合せ先

有機合成薬品工業株式会社

IR窓口：取締役 管理部門統括 山戸 康彦

電 話：03-3664-3980

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。



有機合成薬品工業株式会社
YUKI GOSEI KOGYO CO., LTD.